

Myuは自分を成長させてくれる場所！！



演劇ファミリー Myu ユースプロジェクト
『COLORFUL SHINE THEATER』
ゆりりえこ
由利理恵子さん

「1人ひとりがキラキラ輝くことができる舞台です」と語る由利さん。

みの〜れと共に生活するスタイル
Minole Life
のすすめ
No.108

梅雨に入り、雨に濡れた紫陽花の花がキラキラ輝いて見えますね。紫陽花は蜂の巣のような形をしていることから、金運を上げる花とも言われるそうです。また、タチアオイは大きな葉っぱを太陽に向けて広げクリーム色や、ピンクや赤い花を咲かせて夏を感じる花です。今回は、みの〜れ住民劇団演劇ファミリー Myuのメンバーで、7月公演のミュージカル『Twinkle☆Twinkle☆天の川にかいたぼくの夢』で演出部チーフを務める由利理恵子さんを取材します。

きつと
忘れられない
七夕に♪

由利さんは小美玉市の職員になって3年目。入庁して2〜3日が過ぎた頃、小美玉さくらフェスティバル森のホール部門でMyuのオリジナルミュージカル『ようそろ〜宝探しの合言葉〜』を観て小さな子どもたちがイキイキと歌を歌ったり踊ったりしている姿がとてもキラキラしていたのと、その子どもたちを支え導く大人たちの姿を見て自分もMyuの一員になりたいと思っただけです。

そこで、まずは初めての対象のミュージカル体験会「はっぴい☆ふるじえくと」に参加。「見学のつもりだったので、スカートで行ってしまつて(笑)。でも、初めて会ったにもかかわらずMyuのメンバーがシャージや靴を貸してくれて、色々話しかけてくれたり、ダンスを教えるてくれたりと、なんて良い人たちなんだろうと思ひました。Myuでは一人ひとりが新しい仲間を迎えようという意識が強く、演劇ファミリーMyuと言う名の通り、本当にあたたかい家族のようだなと感じました」とMyuとの出会いを話してくれました。

「子どもたちの心を震わせたいと願い、熱心に稽古に取り組むキャストたちの姿を見て、目頭が熱くなることもあります。『Twinkle☆Twinkle☆天の川にかいたぼくの夢』を観た後、夜空にキラキラと輝く天の川を見ながら、短冊に込めた願いを星の精たちが叶えてくれるんだなあと思像して忘れたら嬉しいです。きつと忘れられない七夕になると思ひます。是非、みの〜れに観に来てください」と織姫のような素敵な笑顔で語ってくれました。

(藤田佐知子)